

指定管理者制度導入施設 管理運営状況(令和5年度)

基本情報						
施設名称 (愛称)	滋賀県立むれやま荘					
HPアドレス	http://glow.or.jp/facility/滋賀県立むれやま荘/			(建物外観等)		
電話番号	077-565-0294					
所在地	草津市笠山八丁目5-130					
設置目的	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律第5条第11項に定める障害者支援施設として、脳血管障害、脊髄損傷等急性期医療や急性期リハビリテーション等を終えた中途障害者の方や高次脳機能障害者のある方等に社会的リハビリテーションや医学的リハビリテーション、職業的リハビリテーション等のサービスを継続的に提供し、自立および社会参加を支援する。					
所管	部局	健康医療福祉部				
	課等	障害福祉課				
設置年月		昭和59年4月				
土地	敷地面積	9,300.00㎡	避難所指定等	災害時における福祉避難所		
	市街化区域	市街化調整区域	防災拠点指定等	—		
	用途地域	指定なし	文化財指定	—		
建物	延床面積	4,551.04㎡	再生エネルギー等	—		
	取得価額	723,337,800円	自家発電設備	有		
運営	運営方法	指定管理	バリアフリー	障害者用エレベーター	無(平屋)	
	運営時間	24H		多目的トイレ	有	
	休館日	—		オストメイト対応トイレ	有	
駐車台数		50台		車いす使用者用駐車場	有	
特記事項 指定管理者: 社会福祉法人グロー						
施設概要						
名称	主体構造	設置年	延床面積	階数	耐震	備考
障害者総合福祉センター 訓練棟	鉄筋コンクリート	S58.4.1	1,039.06㎡	1	新耐震	
障害者総合福祉センター 居住棟(重度棟)	鉄筋コンクリート	S58.4.1	914.40㎡	1	新耐震	
障害者総合福祉センター サービス棟	鉄筋コンクリート	S58.4.1	840.00㎡	1	新耐震	
障害者総合福祉センター 居住棟	鉄筋コンクリート	S58.4.1	485.78㎡	1	新耐震	
障害者総合福祉センター 管理棟	鉄筋コンクリート	S58.4.1	352.50㎡	1	新耐震	
障害者総合福祉センター 基礎作業科棟	鉄骨造	S60.4.1	311.03㎡	1	新耐震	
障害者総合福祉センター 渡廊下	鉄骨造	S58.4.1	153.75㎡	1	新耐震	
障害者総合福祉センター 倉庫(A)	鉄骨造	S58.4.1	68.03㎡	1	新耐震	
障害者総合福祉センター 世帯者用住宅	鉄骨造	S58.4.1	63.61㎡	1	新耐震	
障害者総合福祉センター 世帯者用住宅(2)	鉄骨造	S58.4.1	63.61㎡	1	新耐震	
障害者総合福祉センター 車庫	鉄骨造	S58.4.1	61.85㎡	1	新耐震	
障害者総合福祉センター 倉庫(B)	鉄骨造	S58.4.1	55.66㎡	1	新耐震	
障害者総合福祉センター 物干場	鉄骨造	S58.4.1	40.00㎡	1	新耐震	
障害者総合福祉センター 基礎作業科棟渡廊下	鉄骨造	S60.4.1	34.39㎡	1	新耐震	
障害者総合福祉センター 渡廊下	鉄骨造	S58.4.1	15.90㎡	1	新耐震	
障害者総合福祉センター 物置(3)	軽量鉄骨造	S58.4.1	14.52㎡	1	新耐震	
障害者総合福祉センター 浄化槽機械室	鉄筋コンクリート	S58.4.1	13.13㎡	1	新耐震	
障害者総合福祉センター 自転車置場	鉄骨造	S58.4.1	7.29㎡	1	新耐震	
障害者総合福祉センター 自転車置場	鉄骨造	S58.4.1	7.29㎡	1	新耐震	
障害者総合福祉センター 物置(1)	軽量鉄骨造	S58.4.1	4.62㎡	1	新耐震	
障害者総合福祉センター 物置(2)	軽量鉄骨造	S58.4.1	4.62㎡	1	新耐震	

指定管理者管理運営状況（令和2年度～令和5年度）

指定管理者管理運営状況

年度	指定管理者	指定管理期間
R5年度	社会福祉法人グロー	R3.4.1～R6.3.31
R4年度	社会福祉法人グロー	R3.4.1～R6.3.31
R3年度	社会福祉法人グロー	R3.4.1～R6.3.31
R2年度	社会福祉法人グロー	H28.4.1～R3.3.31

成果情報	R2	R3	R4	R5	備考
利用可能日数(単位:日)	365	365	365	366	
年間利用人数(単位:人)	10,033	7,308	8,390	8,465	
1日あたり利用人数(単位:人/日)					
年間収入(単位:円)					
1日あたり収入(単位:円/日)					

収入・支出実績 (単位:円)	R2	R3	R4	R5	備考
収入①	225,156,490	199,916,719	202,988,298	211,447,735	
施設利用収入	113,770,189	96,867,304	122,998,666	123,777,426	
指定管理料	104,506,000	102,366,790	79,383,000	81,423,000	
その他収入	6,880,301	682,625	606,632	6,247,309	委託分:991,509円、障害福祉課分:5,255,800円
支出②	214,237,078	203,870,024	208,642,482	211,158,117	
人件費	171,858,296	166,633,665	156,829,967	155,653,721	
施設管理費	11,229,968	9,076,610	8,122,247	8,440,509	
事業費	31,148,814	28,159,749	43,690,268	47,063,887	
収支 ①-②	10,919,412	-3,953,305	-5,654,184	289,618	

モニタリング実施状況(令和5年度)

報告書の別	内容
年度報告	年次事業報告書(令和6年3月報告)
月例報告	月例業務報告書(毎月報告)
実施調査	令和5年6月、令和6年3月 実施

利用者ニーズの把握

手法・実施時期	アンケート、意見箱
実施内容	満足度調査、嗜好調査(年2回)、意見箱(常時設置)
調査結果	利用者満足度調査については、2回実施し目標値(3.7)の3.7であった。 満足度調査の結果および意見箱への意見については、随時朝礼等で利用者や職員に情報を共有し、改善に努めている。 嗜好調査に基づき、可能な限り食事のメニューや味付けを変更している。

工夫・成果のあった点、運営上の課題

工夫・成果	<p>①情報共有アプリケーション「ケアコラボ」や「LINE WORKS」を利用し、日々の申し送りや利用者からの苦情・要望について職員へ迅速に周知するようになっている。</p> <p>②意見箱を設置することにより、随時利用者のニーズの把握に努めている。</p> <p>③オストメイト対応トイレの整備により、排泄に関する対応がより実施しやすくなった。</p> <p>④短時間動画による研修を導入し、職員ごとに必要なテーマを受講することで、自己研鑽およびやりがいの向上を図っている。</p>
問題点	<p>①施設の老朽化。</p> <p>②コロナ禍による影響で、病院訪問等ができず、利用者の確保が難しい。利用者の高齢化。基本的に利用期間は2年のため、出ていく人は一定であるが、新規の入所・通所者が少ないため、利用者の減少が目立つ。</p>